

団体名 大里子ども会

項 目	活動内容等
1 推薦機関が受賞候補校等を推薦する理由	小規模校で，児童生徒数は少ないが，年3回のリサイクル活動（アルミ缶収集・アルミ缶つぶし）を長年にわたって行っており，児童生徒のリサイクルに関する意識を高めている。また，保護者や地域住民も協力し，活動を行っている点も評価できる。
2 受賞候補校等の活動状況等 (1) リサイクル活動の動機・頻度	2004 年から，リサイクルに対する意識を高めること，また，アルミ缶収益を子ども会の活動費に充てることなどを目的として始まった。
① リサイクル活動を始めた動機及び開始年月	
② 活動の愛称名があれば記入して下さい	リサイクル活動
③ 月 間 又 は 年 間活動回数	年間3回（7月，10月，2月）

項 目	活動内容等			
④ 活動のエリア	大里校区内			
⑤ 活動1回当たりの 平均参加者数	30 人程度			
⑥ 活動1回当たりの 平均時間	約1 時間			
⑦ 取り扱った回収 実績数量				
	品 目	前々年度	前年度	当年度(見込)
	アルミ缶	0.1 t : m ³	0.1 t : m ³	0.1 t : m ³
⑧ 回収した資源物の 処理方法	地区の公用車（2 t ダンプ）に載せ、鹿児島市内の業者に送り、買取を依頼している。			
(2) 活動の独創性 活動の特徴	<p>地域住民にも依頼し、アルミ缶を大里健康広場の倉庫に集めている（通年）。 例年7月は、前期課程の児童を中心にアルミ缶つぶしを行い、同時間帯で後期課程生徒は海岸清掃を行っている(今年度は天候不良のため海岸清掃は9月以降に実施予定)。</p> <p>他2回は、前後期課程生一緒にアルミ缶つぶしを行っている。</p>			

項 目	活動内容等
(3) 地域への貢献度 ① 地域の環境美化への貢献	今年度から資源ごみの回収方法が変わったが、年間を通してアルミ缶の収集活動を行うことで、ごみ出し時の各世帯の負担軽減やポイ捨ての防止、児童生徒の意識高揚につながっている。
② 地域住民との協力活動	アルミ缶収集を行っていることを地区民に周知し、収集のために家でストック、また定期的に広場の倉庫へ搬入してもらっている。
③ 児童・生徒の活動に対する地域住民の反応	アルミ缶収集と同時に海岸等の清掃活動も行っているので、好意的な反応を得ている。
(4) 環境教育との関連 ① 環境教育と活動との結びつき	各教科における、循環型（持続可能な）社会の実現を目指す態度を培うことにつながっている。
② 活動開始後の児童・生徒の美化意識の変化	捨てればごみになるものが、資源として再利用され生まれ変わることを知り、身の回りにあるものをごみとしてではなく、資源として意識するようになった。
③ 当該活動以外の環境教育実践活動	海岸清掃により、どのようなものが漂着しているか知り、その発生源や環境に与える影響を考える機会がある。

項 目	活動内容等
(5) 当該活動で他の表彰を受けたことがありますか (受賞年月日と表彰機関名)	特になし
(6) 校内外活動のための時間の作り方	<p>子ども会活動であるため、週休日等を活用した時間設定をしている。負担が大きくならないよう、活動自体は1時間程度で終わるよう設定している。</p> <p>また、活動後はレクリエーション活動などを行うことで、子どもたち同士の絆を深められるような活動も行っている。</p>
3 その他特記事項	特になし

大里地区子ども会

活動・イベント等の名称
空き缶つぶし

概要（日時、場所、参加人数、感想等）

日 時： 令和7年7月12日（土）

場 所： 運動広場

参加人数： 児童生徒 20 人 大人 14 人

感 想： 地域の方々が、たくさんのアルミ缶を集めていてく
ださってうれしかった。【生徒】

これからもきれいな自然を守り・育てていくために
毎回忘れずに参加していきたい。【保護者】

